

それでいいのだ

秋
山
喜
文

とうとう一人になってしまった
それでいいのだ
高校時代以来親しかったMさんも
ついに息を引き取った
私もいつそうなるかわからない
いいではないか
私は今一人立ちしたようなものだ
誰にも責められることはなく
言葉の雑木林の中を切り開いている
いくつも難しい言葉が立ち現われるが
それと取り組む

それが私の仕事

言葉を書き連ねたメモ紙を

何十枚と捨てた

日本語の世界と取り組むようになってから

もう何十年と過ぎたと思うが

何年でもいい

今は取り組んでいるこの言葉たちとさし違えている

わけのわからない言葉が次々に出てくる

それを取捨選別して

日本語の世界を作っていく

それでいいのだ

負けてはいけない

頭の中を走りまわり

生きている言葉をとらえるのだ

まだ負けないぞ

静かに目を閉じて

さがしている結語を

追って行くのだ

今日も